

大藤まつり イベント

A 大藤まつり物産展 場所 / 物産展会場
 4月11日(金)～4月27日(日) 午前9時～午後5時
 まつり期間中 30店舗以上が出演し、黒木の特産品や美味しい食べ物をふんだんに楽しめます。



B 大藤ライトアップ 場所 / 黒木の大藤
 4月11日(金)～4月27日(日) 午後7時～午後9時
 大藤の開花にあわせてライトアップを行います。昼間とは違った夜の大藤の幻想的な雰囲気をお楽しみください。



C 和傘と竹灯籠のライトアップ
 4月19日(土) 午後7時～午後9時
 場所 / 黒木の大藤 ※雨天時は延期する場合があります。詳しくは、八女市HPをご確認ください。



D 無料湯茶接待
 4月11日(金)～4月27日(日) 午前9時半～午後3時
 場所 / 素盞鳴神社境内 東詰 ※荒天時は中止
 商工会女性部による無料の湯茶接待。美味しい八女茶を存分にお楽しみいただけます。他にも、手作りのお弁当や饅頭、まつり限定の御朱印・お守りの授与や可愛い「まめふじくん」のグッズ販売を行います。



E 黒木名所めぐりスタンプラリー
 4月20日(日) 午前10時～午後3時
 場所 / 物産展会場【150人限定 参加費500円】
 大藤をはじめ4カ所のスポットがあり、それぞれに催しが準備されています。全て周るとガラポン抽選会に参加でき、特産品などが当たるほか、記念写真のプレゼントもあります。



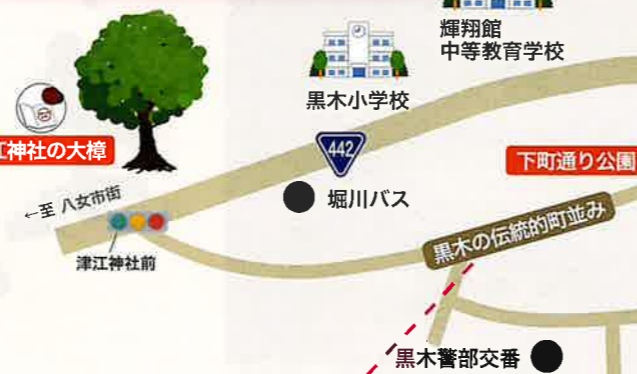
学びの館



明治16年に建築された建物。県の有形文化財に指定されている「旧隈本家住宅」や、「収蔵文化財展示場」があります。
 休館日：月曜日
 開館時間：9時～17時

津江神社の大樟

黒木町のシンボルの一つとなっている福岡県天然記念物に指定されている大クス。樹齢約830年、幹回りは約15m、樹高約40mで枝張りも美しくその姿は見事です。



黒木の伝統的町並み

黒木地域は、久留米藩の在方町として発展した場所です。白壁の町並みで、懐かしさと温かさ漂う良いスポットです。



まちなみ交流館

明治14年に建てられた居蔵造りの代表的町家です。現在は、まちなみ情報発信基地として活躍しています。



休館日：まつり期間中 休館日なし
 開館時間：10時～17時

大藤まつり 町歩きマップ



C11 機関車



1935年に製作。1945年に旧国鉄矢部線開通後、羽犬塚～黒木間を約40年間、住民の貴重な移動手段として活躍しました。



黒木の大藤



国指定天然記念物「黒木のフジ」は、1395年後西将軍良成親王のお手植えと伝えられています。令和6年で樹齢『630年』を迎えました。

鯉の泳ぐ通り



酒屋・醤油屋など蔵が並ぶ小路沿いには、立派な鯉が泳ぐ通りがあります。70cmをこえる鯉や黄金の鯉を見ることができ、餌やりもできます。

旭松酒造蔵開き 真昼のファンタジー「酒蔵竹灯籠」



4月12日(土)～5月初旬 午前10時～午後6時
 ※藤の開花状況により変動あり
 大正5年創業。自然豊かな奥八女にある酒蔵。創業以来から続く『樽しぼり』にこだわり、昔ながらの製法とおいしさを守り続けています。まつりにあわせて酒蔵内に竹灯籠を設置しており、多くの観光客が見物に訪れます。

後藤酒造場 蔵開き



4月11日(金)～5月初旬 午前10時～午後5時
 1677年(延宝5年)を創業年とする後藤酒造は、筑後地区で最も古い酒蔵です。豊かな自然と豊富な奥八女の伏流水を使用して醸造される「藤娘」をはじめ、清酒・米焼酎・麦焼酎・手焼酎・リキュールを製造しています。

駐車場の
ご案内

有料

P ① 駅跡イベント広場 (約250台)
 住所 / 福岡県八女市黒木町今 2318-11
 ※バス・バイク・身体障がい者専用の駐車場あり
 ※車イスの貸出あり (台数には限りがあります。)

P ② 築山公園 (約60台)
 住所 / 福岡県八女市黒木町今 929

【駐車料金】
 一般車両 / 500円
 マイクロバス・大型バス / 3,000円
 ※車の花開花期間中のみ、環境協力金として徴収させていただきます。

無料

P ③ 八女市役所黒木支所 (約220台)
 住所 / 福岡県八女市黒木町今 1314-1

P ④ 黒木中学校 (約300台)
 住所 / 福岡県八女市黒木町北木 60
 ※まつり期間中の土日のみ。

【注意】 駐車場には限りがあり、まつり期間中は大変混み合うことが予想されます。ご了承ください。路上駐車厳禁